



能代高校東京同窓会会報 第13号

奮え松陵、我が健児

発行：能代高校東京同窓会
発行人：会長 畠 豊彦
編集人：副会長 小林 武廣
電話：03-5816-4441
E-mail：BRB06442@nifty.ne.jp

新たなイメージを持って

能代高校東京同窓会々長

畠 豊彦



平成15年度総会・懇親会に当り、まずは、東京同窓会のために会費や会報の協賛広告をいただいた方、事務連絡等でお世話になっている本校同窓会会長をはじめ事務局の先生方、そして活動を支えておられる各期の幹事さんに感謝と御礼を申し上げます。

昨年は、新たに活動方針を提案し、この方針の下に活動をして参りましたが、実際には全体のほんの一部しか活動できませんでした。本年度もこの活動方針を継続して参りたいと思います。実現のためには更に大きな努力と多くの時間を要します。同窓会を除々にでも確実に維持し発展させていくためには、新たなイメージ・メイキングが必要だと思ひます。明確なイメージと勇気を持って明日に向かって踏み出しましょう。私は、「世代を越え地域を越えて会員の連携が強い同窓会であること」と「ローコスト・ハイクオリティをめざす同窓会であること」を基本的なイメージとして捉えています。老いも若きも、東京も能代も手を取り肩を組み合わせっていくこと、伝統校としてのプライドのもとに、できるだけ安い費用で会員同士が品位をもって交流・連携することが大切であると思ひます。皆さんは、どんなイメージをお持ちでしょうか。本年度も、東京同窓会のために一層のご協力とご支援をお願いいたします。

平成15年度

東京同窓会総会のご案内

【日時】平成15年10月4日(土)

- 受付：13時30分～
- 講演：14時00分～加藤正人氏(新制24期)
- 総会・懇親会：15時00分～17時30分

【場所】アルカディア市ケ谷(私学会館)

JR市ケ谷駅、営団地下鉄新線、有楽町駅(A1-1 A4出口)、南北線(A1-1出口)市ケ谷駅下車3分
TEL 03-3261-9921(代表)

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25

【懇親会会費】7,000円 ●女性5,000円

●学生会員2,000円

【年会費】3,000円(振込いただいた方以外の方から当日受付にて受領いたします。)

- ※年会費の免除は、新制6期以上の会員を除き、当分の間、凍結いたしますのでご了承ください。
- ※出席の方は同封ハガキに記入して9月25日までに投函して下さい。

又次のE-mail、FAXでもできます。

E-mail：BRB06442@nifty.ne.jp

FAX：03-5816-4442

《脚本家・加藤正人氏略歴》1954年能代市に生まれる。72年能代高校卒業(新制24期)。同年早稲田大学社会科学部に入学。78年同大学中退。プロットライターを経て84年につかつロマンポルノで脚本家としてデビュー。以後、映画、Vシネマ、テレビを中心に活躍。01年、映画「女学生の友」で菊島隆三賞受賞及びジュネーブ国際映画祭の最優秀作品賞を受賞。現在、日本シナリオ作家協会会長。日本映画学校専任講師。東京都品川区在住。

幹事会ニュース (15年度活動記録から)

- 1月24日 能代高校同窓会新年会に会長及び畠山副会長出席
- 2月25日 幹事会開催(2003年活動計画概要検討)
- 3月8日 事務局会議開催 事務局員として、小野信継、袴田邦夫、田村盛仁、本間邦弘の諸氏に委嘱
- 4月23日 幹事会開催 空席の副会長2名に石嶋喜直氏(新9期)、小林武廣氏(新13期)を選任了承
- 4月25日 年会費督促状を発送(250名)
- 6月10日 新卒者歓迎会案内状を発送(78名)
- 6月14日 役員会(総会運営基本方針検討)・ホームページ開設3周年記念懇親会
- 6月24日 幹事会開催(会報、総会、懇親会各担当者、予算概算、スケジュール等検討)、懇親会当番幹事3期輪番制を了承決定(本年10月から実施)
- 7月5日 会報協賛広告依頼状発送
- 7月15日 秋高連総会に会長以下5名参加

14面	8	5	4	3	主要紙面案内
鹿	・	・	面	面	
児	11	7	平	東	
島	面	・	成	京	
便	特	新	十	同	
り	集	卒	四	窓	
	ウ	者	年	会	
	チ	面	度	創	
	の	者	総	立	
	期	イ	会	の	
	の	小	頃		
	同	林	林		
	窓	顧	顧		
	生	問	問		

母校の発展を願って

能代高校同窓会会長 田中 仁純

我が期のごことで恐縮ですが、去る 6 月 28 日恩師大高芳雄先生(旧姓山王丸)が傘寿を迎えられたお祝いの会を開きました。昭和 30 年 3 月卒業の 25 期、3 年 D 組です。

東京同窓会のメンバーからも同窓生が数名参加され、旧樽子山校舎跡、現在の高橋校舎を訪れました。ちょうど当日は「能高祭」で生徒たちがにぎやかに楽しそうでした。多くの行事を見物し、模擬店でポップコーンを買ったりしたけれども、一番おどろいたのは女子生徒が多いことであつたようです。25 期生は 30 名に満たない女子でしたので、まるで「北高」に迷いこんだ感があり、48 年ぶりに高校時代にタイムスリップした気分を味わいました。皆さんも機会をみて母校訪問のチャンスをつくられてはいかがでしょうか。

さて、平成 17 年に迎える母校の創立 80 周年にあたり、今年度より実行委員会を立ち上げて鋭意準備にとりかかっております。

PTA の記念事業への募集体制は整い、6 月からの納金が始まっております。(この記事がお手元に届く頃は決定していると思います)。70 周年の事業計画に比べると約 5 分 1 程の規模であります。長びく不況を考慮し出来る限りおさえた計画です。同窓諸兄もこの景気の波をものにかぶり苦戦されている方も多いことと思うと心痛む思いますが、10 年ごとの節目をもって母校の発展に寄与して来ました同窓会の歴史をかえり見ますと、少しでも教育環境の充実をめざし母校の発展を願うことへのご理解、ご協力をお願い致したく思うものであります。最後になりましたが、東京同窓会の益々のご発展と会員皆様のご健康をご祈念申し上げます。



母校は今

能代高等学校校長 阿部 正博



能代高校に着任して 3 年目になりました。昨年 3 月に東京同窓会から贈られました 3 本の花木は、元気に高橋の地に根を張っています。日頃からのご支援に心より感謝申し上げます。

少子化の影響で県内の高校で学級減が進められておりますが、幸いにも本校は昨年度と同じ各学年 7 学級 830 名の生徒が勉学と部活の両方を目ざしてがんばっています。教職員も進学校のあり方を研究し、生徒一人ひとりの進路目標の達成に努力しています。

今、本校に求められているのは「学力の向上」ですが、学校完全 5 日制による授業時数の減と新学習指導要領による中学校での学習内容の削減等の課題があります。「授業の充実」により解決していきたいと考えています。

教育改革により、本県に中高一貫校(中等学校)が来年度から開校になります。

第一号が横手工業高校で新校名の横手青陵学園で、二校目として大館商業高校が予定されています。

本校には今年度から「理数科」が新学科として一学級設置されました。県内では秋田・鳳鳴・横手高校について四校目となりました。平成 17 年に 80 周年を迎えますが、この年が理数科卒業の一期生が誕生することになります。昨年、ノーベル賞のダブル受賞で、日本に活気を与えてくれました小柴・田中さんのように将来は本校卒業生からノーベル賞候補の誕生を期待しているところです。

教育基本法の改正等に関する教育改革フォーラムの開催により議論が深まってきていますが、どんな変化にも左右されない「松陵健児」の育成に務めたいと思います。

今後とも母校へのご声援をお願いいたしますとともに東京同窓会のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます。

☆

第 26 期(新 8 期)
能代高校 8 期関東横浜会

会長 北村 祐三
(能代市出身)

福井県敦賀市金山 65 号 140 番地
電話 0770-22-1340

第 41 期生(新 23 期)

◆各種広告用写真撮影
◆会社案内・カタログ・パンフレット等の
企画・印刷

株式会社
ウイング クリエイティブ エイジェンシー
小河 範也

〒120-0046 足立区小台 1-5-3-318
TEL 03-3879-1546
FAX 03-3879-2290
E-mail: wingca@tt.rim.or.jp

協賛広告まことにありがとうございました

北村祐三	2	東京山本会	6	税理士 小林武廣事務所	12
㈱ウイングクリエイティブエイジェンシー	2	農田誠法律事務所	6	ふく・季節料理 きくち	12
みちのく銀行	3	大久保征輝	7	新橋「和作」	12
第 45 期(新 27 期)有志	3	八柳昭義	7	(有)オカバアート	12
本間事務所	4	(株)コミュニティスポーツ研究所	8	(株)印刷工業	12
(株)タックマシナリー	4	米森三次郎	9	(株)友和	13
ピーシーセブン 柏店	4	石川正順	9	ダイナミック工業(有)	13
AGIC	5	田村盛仁	9	三田 登	13
佐々木章	5	赤塚税務会計事務所	10	富特許事務所	14
(有)新日本企画	5	(株)ホシマテテクニカル	10	畠山信孝	14
大森太田印刷(有)	5	関根カイロプラクティック院	10	秋田県立能代高等学校同窓会	16
(株)東京八重洲ホール	5	食品リサイクル推進協会	11	(その他寄付協力者)	
(株)石井組	5	石嶋喜直	11	大村真隆郎、京極和典、木村喜作	
東京八竜会	6	畠山 昇	11	(敬称略)	